

3/15
(金)



▲ 講演する奥田シェフ

地域の魅力発信の手引き

中央公民館本館でイタリアンレストラン「アル・ケッチャーノ」の奥田政行シェフによる「農商工連携講演会」が開催されました。奥田シェフは自身が生まれた山形県庄内地方で、地元の方と一緒に食を通してまちおこしをした経験をもとに、地域の農畜産物、景観など長い歴史の中で培ってきた貴重な資源を再発見し、地域の魅力として発信する大切さについて講演しました。参加者は奥田シェフのユーモアたっぷりの講演に聞き入り、熱心にメモを取っていました。

新ごみ処理施設「エコリ」が完成

東部知多衛生組合（大府市、豊明市、東浦町、阿久比町で構成）が建設していた新ごみ処理施設「東部知多グリーンセンター（愛称：エコリ）」が完成し、竣工式が行われました。

4月から本稼働するエコリでは循環型社会の形成を目指し、ごみ発電によるエネルギー活用、温水を利用した温水プールや溶融物の資源再利用化を行います。

エコリを効率よく稼働させるため、家庭系ごみ、特に、燃えるごみの削減が求められます。引き続きごみの減量化に協力してください。

■問い合わせ先 建設環境課環境係
☎(48) 1111 (内1211・1212)

3/16
(土)



▲ エコリ

3/11
(月)



▲ 笑顔を見せる小高さん

道なき道を駆け抜けポイント目指す

ロゲイニングの大会「Navigation Games2018」のジュニア女子シリーズ戦で優勝した小高胡春さん（英比小5年）が町長を表敬訪問しました。ロゲイニングとは地図上に散らばる数十個のポイントを、巡る順番や配点を考えて回り、総合得点を競う野外スポーツ。ロゲイニングの楽しさについて、小高さんは「早くたどり着くために、地図に載っていない道を進んでポイントを目指すところが楽しい」と笑顔で話しました。

小学校最後の大会 悔いのない結果を

第49回日本少年野球春季全国大会（3月26日～3月30日、埼玉県宮大宮公園野球場などで開催）に出場するモイセエフ・ニキータ君（東部小6年・東海ボーイズ所属）が教育部長を表敬訪問しました。モイセエフ君は大会に向け、「小学校最後の大会なので、成績を残して卒団したい」と力強く話しました。

3/22
(金)



▲ 小学校最後の大会へ意気込みを見せるモイセエフ君